



〈お知らせ〉 2020年11月4日

合同会社いこい、HP Indigo デジタル印刷機で更なる顧客満足度の向上へ

HP Indigo 7900 デジタル印刷機の導入により、生産価値を高め成長機会を獲得

株式会社 日本 HP（本社：東京都江東区、代表取締役 社長執行役員：岡 隆史）は、特殊印刷を得意とする合同会社いこい（本社：大阪府大阪市、代表：根田 貴裕（以下、「いこい」））が、「HP Indigo 7900 デジタル印刷機」を導入したことを発表します。

いこいは、漫画やアニメの同人誌および関連グッズ印刷において業界をリードする印刷会社で、2012年に設立されました。2018年に大阪本社に「HP Indigo 7600 デジタル印刷機」を設置して以来、高い印刷品質を特長として事業を成長させてきました。2020年1月に「HP Indigo 7900 デジタル印刷機」を追加し、より多くのプロセスの自動化と迅速かつ効率的な生産を実現しています。

同人誌の人気は過半 10年間で急上昇し、いこいは RGB 色域の再現を自社の強みとして市場の拡大を推進しています。現在稼働している2台の HP Indigo デジタル印刷機はいずれも7色構成で、RGB 色域の再現に最適な特殊インキであるビビッドピンクとビビッドグリーンを装備しています。モニター上と印刷物との色の再現性の高さや、キャラクターの表現に適した発色など、同人誌に求められる品質を追求しています。また、紙素材への印刷に加えクリアファイルなどの特殊素材への印刷を可能にすることで、商品ラインアップを拡大しお客様の需要に応えています。



参考画像：印刷サンプル

〈合同会社いこいからのエンドースメント〉

合同会社いこい

代表 根田 貴裕 様

当社は、高品質で広範な色再現性を実現する同人誌や関連グッズの印刷で知られています。HP Indigo デジタル印刷機に、ビビッドピンク、ビビッドグリーンという2色の特殊インキを採用することで、高度な RGB の色域を再現することに成功しています。今回、HP Indigo 7900 デジタル印刷機を追加設置することで、生産性が向上し、より多くの種類のジョブに短時間で対応できるようになりました。また、当社では、HP Indigo デジタル印刷機のオペレーターのスキル向上にも力をいれています。HP が提供するオペレー

ター向けトレーニングとリモートサポートサービスを活用することで、印刷品質を保つと同時に、トラブルが起きた時でも、自分たちですぐに対応できるため、機械が止まる時間を最小限に抑えることが可能です。HP Indigo によるクラス最高の生産価値と当社の持つ技術により、多品種小ロットが求められる同人誌の市場をリードし、更なる顧客満足度の向上を追求していきます。

合同会社いこい <https://otaclub.jp/>

■ 「HP Indigo デジタル印刷機」に関する情報は、以下の URL を参照してください。
<http://www.hp.com/jp/indigo>

■ 製品写真ライブラリ（画像データは以下の URL からご覧になれます。）
http://www.hp.com/jp/digital_pr

■ プレスルーム
<http://www.hp.com/jp/pressroom/>

#

文中の社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

■ お客様からのお問い合わせ先（記事掲載時のお問い合わせ先もこちらでお願いいたします。）
カスタマー・インフォメーションセンター
TEL : 0120-436-555（携帯電話、PHS : 03-5749-8291）
ホームページ <http://www.hp.com/jp/>

© 2020 HP Development Company, L.P.

HP 製品およびサービスに関する保証条件は製品およびサービスに付属する保証書に明示された保証条件のみによるものとし、本ニュースリリースの記載内容はいかなる追加保証も行なうものではありません。HP は本レターの記載内容に技術上の誤り、欠落または本ニュースリリース作成にあたっての誤り、記載漏れがあった場合でも何ら責任を負わないものとします。